



昌伝庵蔵 木造愛染明王坐像 修理経過報告

■ 東北古典彫刻修復研究所



修理前



修理後

搬出



以前の安置状況



梱包



出堂



運搬車への搭載

像内納入品①



頭部の解体



納入品の取り出し



納入品の開帳

解体



背板の解体

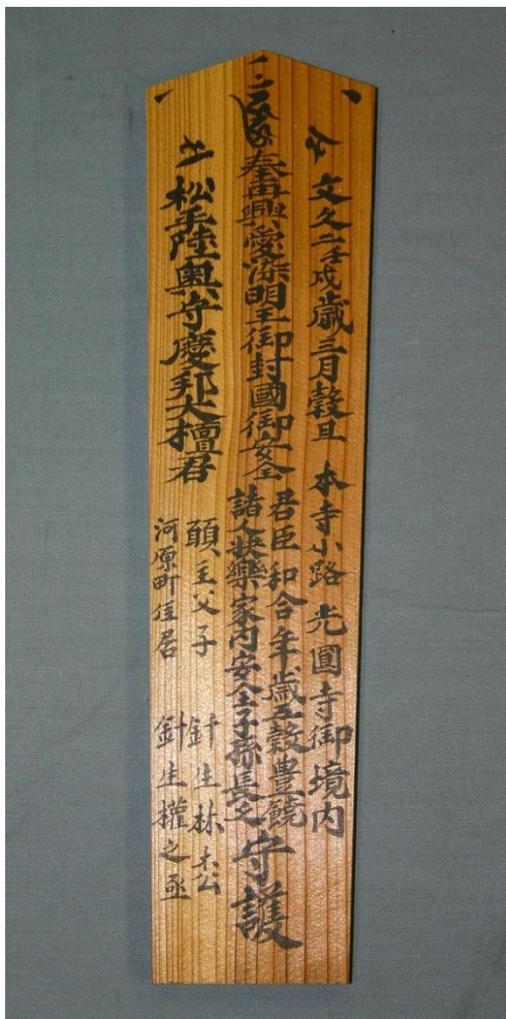


体幹部の解体



解体状況

像内納入品②



文久二年(1862)の修理銘札



仙台藩第13代藩主 伊達 慶邦

顔面の修理①



修理前



修理後

顔面の修理②



木材による新補

当初部分を傷めないように、失われた部分を木材で復元します



玉眼の嵌入

レンズ状の透明な部材を裏から嵌め込みます。



瞳の描き入れ

レンズの裏から瞳を描き入れます。

新補



頭部



背中



像底

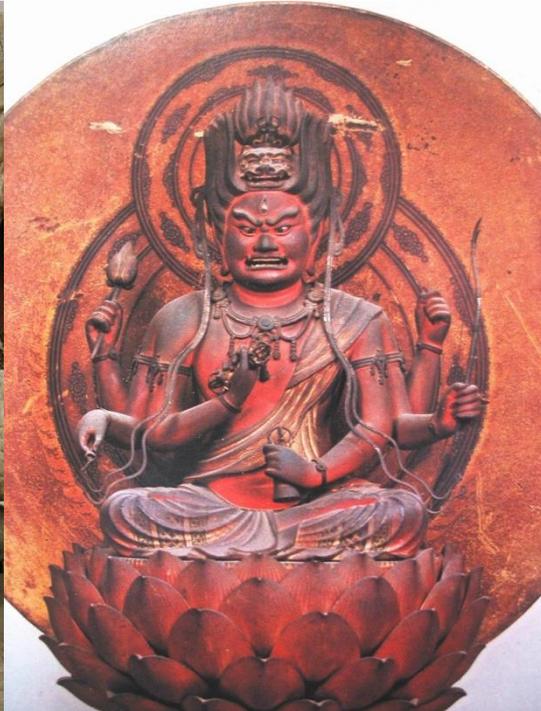


持物

形の修整



修整前



奈良西大寺像



形の修整



修整後

組み立て



体幹部



修理銘札納入



顔面



矧目処理・色合わせ



矧目充填作業



周辺との色合わせ



搬入



運搬車到着



安置



修理經過説明

開眼供養